

	重点項目	評価指標及び方策と手立て	自己評価	評価委員 評価	学校関係者評価委員の意見	
学 び づ く り	個に応じた授業づくり	○ 各種学力検査等の結果を分析し、「分かる・できる」授業を展開する。	3.1	3.2	○ 児童生徒が一生涯懸命授業に取り組んでいる様子が授業を参観して感じ取られた。 ○ タブレットを巧みに操作しており、ICTの活用も効果的になされており良かった。	
		○ 授業改善のチェックポイントを意識した「相互参観授業」を実施する。				○ 児童生徒にとってわかりやすい授業ができるように、小中学校職員がお互いの授業を参観し、良かった点や改善点を指摘することができた。
		○ 校長・教頭による授業参観を日常的に行う。				○ 授業力を高めるために、校長・教頭が授業を参観し、児童生徒の取り組む意欲を把握するとともに、授業の中で気づいたことをフィードバックすることができた。
	ICTを活用した授業づくり	○ 一人一台タブレットを活用した授業実践と一人一台タブレットを活用した「相互参観」を実施する。	○ 児童生徒がICTを活用し、情報活用能力（集める・まとめる・伝える）力を高めることができた。また校内研修として実践的な研究に取り組むことができた。 ○ 授業でICTを活用することで、時間を生み出すことにつながり、学習のまとめや学習した内容の復習の時間確保につなげることができた。			3.2
		家庭学習の充実	○ 「家庭学習の心得」や「家庭学習の手引き」を活用し、保護者の意識高揚を図る。			○ 校内テスト前に「チャレンジ・スタディ・ウィーク」を設定し、メディアの利用を控え、学習に集中する期間を設けるなど学校と家庭が連携した取組を行った。（中学校）
	○ 「学習コンクール」の実施と結果や家庭での取組の紹介による保護者の家庭学習への啓発を図る。		○ 「学習コンクール」を実施し、結果を家庭へ報告し、保護者に家庭学習の啓発を図ることができた。（小学校）			
	○ 児童生徒の学力に応じた課題と復習を推進する。		○ 児童生徒の発達段階と理解度を考慮しながら課題を提示したり、復習させたりしながら学力を高める手だてを講じることができた。			
	読書活動の推進	○ 地域のボランティアによる小学生への読み聞かせを定期的にする。	○ 「おはなしの森」の方々に、朝の時間帯に本の読み聞かせを行っていただいた。（小学校）			2.9
		○ 小学生による相互読み聞かせを定期的実施する。	○ 低学年の児童が興味を持つような本を高学年の児童が選び、相互読み聞かせ活動を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため自粛した。代わりに、学級担任による読み聞かせを行った。			
		○ 図書館の配架や掲示物を工夫し、児童生徒が来館したくなるような設営を行う。	○ 委員会活動や職員、支援員で図書館の環境整備やしおりの作成、本の修復等を行い、読書活動の推進を図ることができた。			
○ 読書アンケートを実施し、児童生徒が読みたい本を増やす。		○ 読書アンケートを行い、児童生徒が読みたい本を増やすことができた。 ○ 「図書だより」や「保健だより」でおすすめの本を紹介した。				
キャリア教育の推進	○ 地域人材を活用した「ふれあい教室」を実施する	○ 「ふれあい教室」では、地域の方にご協力いただき、有意義な学びの時間を得ることができた。今後も継続していきたい。（小学校）	3.2			
	○ 「上野ハローワーク教室」や「職場訪問」「職場体験学習」を実施する。	○ 児童のアンケートをもとに北部教育事務所と連携を図りながら、様々な職種の方に来校していただき、仕事の具体的な内容や、やりがい等の話をしていただいた。（小学校） ○ 町内の事業所の協力により、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら職場訪問ならびに職場体験学習を実施することができた。（中学校）				
心 づ く り	特別な教科「道徳」の授業の充実	○ 校内で、道徳の授業を参観し、授業力を向上する。 ○ 参観授業で道徳の授業を行う。	3.0	3.1	○ 地域の方々のご協力もあり、学校としても地域との連携を図りながら努力していると感じた。 ○ 新型コロナウイルス感染症が落ち着き第5類となった後の取組にも期待している。	
	豊かな心を育む教育の充実	○ 「お米学習」や「おいも学習」「礼法指導」などの体験学習を行う。				○ 地域の協力で体験活動（芋・米作り・ふれあい教室）や講話（上野ハローワーク・職場訪問、立志式）など充実した教育活動を提供でき、ホームページや新聞、町広報、テレビ放映等で紹介できた。
		○ 沖縄県豊見城村との交流学习を実施し、「エイサー」を通して地域との交流を図る。				○ 豊見城のジュニアリーダーとオンラインで交流し、エイサーの取組を発表したりジュニアリーダーから指導を受けたりした。またそのことを小中合同文化発表会で発表した。
	教育相談の充実	○ 学期1回の教育相談や毎月の「いじめ等アンケート」を実施する。				○ 学期1回教育相談を行うことで、本人が抱えている悩みを聞き出し、解決に向け親身に寄り添うことができた。 ○ いじめアンケートを毎月、教育相談を毎学期実施し、児童生徒の悩みや困り感の解消に速やかに対処することができた。
		○ 「こころの委員会」を毎月実施し、配慮や支援が必要な児童生徒の情報を共有し、組織として対応する。				○ 「こころの委員会」を毎月実施し、職員間の情報交換を行い、保護者と連携して不登校やいじめの防止に努めることができた。
	小学生と中学生が交流し、合同で取り組む活動・行事の充実	○ 運動会や学習発表会、玄武タイムなどの合同行事を通して、年下への思いやりを育んだり上級生としての自覚をもたせる。				○ 運動会や文化発表会、玄武タイムなどの合同行事を通して、年下を気遣う思いやりや上級生として下級生を引っ張っていかうとする、リーダーシップを身につけさせることができた。
環境教育の充実	○ 「上野流清掃の心得」を清掃前に放送で聞き、無言清掃の質を高める。	○ 清掃時には、始めの会や終わりの会を実施し、「気づき清掃」や「無言清掃」にしっかり取り組み、質を高めることができた。また、縦割り清掃を実施して異学年交流やリーダーシップの育成を図った。	3.0			
	○ 児童生徒の作品や各種大会・コンクールの賞状を掲示し、掲示教育を充実させる。	○ 職員室前廊下に児童生徒が受賞した賞状（のコピー）を掲示することで、一人一人のモチベーションを高めることができた。 ○ 様々なコンクールや検定、さらにはコンテストの案内なども廊下や階段に掲示することで、児童生徒の関心を高めることができた。				

	重点項目	評価指標及び方策と手立て	自己評価	評価委員 評価	学校関係者評価委員の意見
体づくり	体力向上の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 体力向上プランを作成し、体育や保健体育の授業を中心に活用し、児童生徒の体力向上を図る。 ○ 小中合同運動会や体育的行事の充実を図る。 ○ 外遊びを奨励し、自力登校を推進する。 	3.2	3.0	3.0
	健康・安全教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通教室や避難訓練を実施し、自ら危険を回避する能力を育成する。 ○ 安全点検を月1回実施する。 	3.0		
	食育に関する指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童生徒が自分で作る「みやざき弁当の日」を実施する。 ○ 食育の年間計画を実施する。 	2.8		
地域と連携した学校づくり	ふるさと学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校外学習や総合的な学習の時間に、ふるさとを知る活動や見学、講話などを行う。 ○ 「GIAHS（世界農業遺産）」を題材とした授業を行う。 	3.2	3.2	3.5
	伝統芸能の継承	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「エイサー」や「棒術」「白太鼓踊り」「神楽」を運動会や学習発表会で保護者や地域の方に披露する。 ○ 伝統芸能の指導者の方との打合せ会を行い、児童生徒への指導を積極的に行う。 	3.2		
	地域との連携・協働と地域行事等への参画	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「ふれあい活動」や「上野ハローワーク」、「職場体験学習」などの行事で、地域の人材を積極的に活用する。 ○ 参観日やPTA総会等を通して、保護者や地域の意見を積極的に学校運営に取り入れる。 ○ 地域行事に積極的に参加し、伝統芸能を継承したり、行事の計画や準備に加わったりする。 	3.1		
信頼される学校づくり	教育の質の向上と児童生徒の教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ ワーク・ライフバランスのとれた生活を実践し、退庁時刻を意識して、計画的に業務に取り組む。 ○ 校内研修を充実させたり、校外での研修や質の高い授業を参観したりする。 	2.8	2.4	2.6
	家庭・地域への積極的な情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学級通信や学校だより、ホームページ等で情報を保護者、地域に発信する。 ○ 学校図書館を地域に開放する。 	3.2		
	正確な文書の適切な時期の発送	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校行事やPTA活動等の年間計画を作成し、文書発送の期日や担当者を明確にする。 	2.2		